

公金債権回収業務における試行自治体の実施結果

地方公共団体名 (担当部署)	八尾市 [大阪府] (建築都市部住宅管理課)	人口 (平成 26 年 12 月末日 住民基本台帳)	269,594 人
取組事項	民間委託による債権回収		
対象債権	市営住宅使用料、駐車場使用料、共益費 (自力執行権 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無)		

II 25 年度の実施状況

1. 目的、動機	市営住宅の滞納家賃に関して、督促、催告はもとより、支払請求訴訟や明渡請求訴訟などの法的措置も講じ、滞納額の圧縮に取り組んでいるが、人員不足等もあり、退去済みの滞納者に対しては、なかなか手が回らない状況である。そのため、退去済みの滞納者に関する対策として、民間の力を活用し、より効率的かつ効果的な対策を進めたい。
2. 対象債権	市営住宅使用料、駐車場使用料及び共益費
3. 取組内容	退去済み滞納者に関する収納、調査、催告等について、民間委託を行う。
4. 結果	平成 25 年度は、平成 26 年 4 月から民間委託を実施するための手続（公募（プロポーザル方式）、事業者選定、2 か年度の債務負担行為の予算（平成 26 年度当初予算に計上）議決等）を行った。
5. 効果（業務への反映等）	職員ではなかなか着手できなかった退去済みの滞納者に関する債権回収を民間の力を活用して実施することができるようになった。
6. 判明した課題	共益費について、地方自治法施行令第 158 条の規定により、民間事業者に収納の委託をすることができるのか、判別がつかない。

II 内閣府からの支援

1. 支援内容、効果等	法令解釈、民間委託時の注意点、他の自治体の先行事例等に関し助言を受け、作成書類等に反映させた。
-------------	---

III 平成 26 年度の実施状況

1. 契約期間	平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月（2 年間）
2. 開始理由	市営住宅退去者の滞納住宅使用料、共益費、駐車場使用料に係る債権回収について、職員だけではなかなか手が回らない状況であるため。
3. 内 容	市営住宅を退去した元入居者及び保証人（それぞれの相続人を含む。以下「債務者」という。）に係る滞納家賃等（現在、分納誓約中その他の理由により、納付が見込まれるものを除く。）について、①催告及び収納業務、②債務者

	に係る調査業務、③納付相談業務等を委託している。				
4. 委託先	弁護士及び弁護士法人との共同事業体				
5. 入札方法	公募プロポーザル				
6. 委託対象者	弁護士（法人）				
7. 入札参加者	4 者				
8. 委託先決定の 評価方法	価格と技術の総合評価 ・最も優れた提案を行った者を委託先として決定した。				
9. 委託債権抽出の 考え方	退去済みの滞納者（分納履行中など納付が見込まれるものを除く）				
10. 委託実績 （平成 26 年 4 月～26 年 12 月 の 9 か月）	①	委託債権額	32,253 千円	対象 63 人	（債権全体額 218,251 千円）
	②	全額納付（完済）	329 千円	7 人	①に対する回収率 1.02%
	③	一部納付	647 千円	12 人	
	④	現金回収額 （②＋③）	976 千円	19 人	①に対する回収率 3.03%
	⑤	残 額	31,277 千円	56 人	※人数は②完済分のみ減少
	⑥	⑤のうち 分納合意額	5,677 千円	12 人	①に対する合意率 17.60%
	⑦	免除又は放棄	－千円	－人	
11. 委託料	支払方法	成功報酬 ①現金回収額の 40.0%に消費税を加えた額 ②回収不能事案における 1 件あたりの報告書作成額として 5,000 円に消費税を加えた額			
	支払額	421 千円			
12. 委託先への 情報提供	滞納者：氏名、生年月日、退去日、退去住宅、返還駐車場、滞納期間、滞納額 保証人：氏名、住所、生年月日 など				
13. 実施効果	弁護士名で催告をすることで、退去滞納者からの債権回収額が大きく増加した。				
14. 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・納付に至らない対象者について、訴訟の扱いをどうするか。 ・共益費について、地方自治法施行令第 158 条の規定により、民間事業者に収納の委託をすることができるのか、判別がつかない状況である。（なお、本市規則において、共益費は家賃と同時に納付するものとしている。） ・現契約は H27 年度までとなっており、次の契約の相手方が現契約先とは異なる事業者となった場合の債務者情報の引き継ぎについて、事前に検討しておく必要がある。 				